

## 掛時計 取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

○ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

○この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

製造  
発売元

**リズム時計工業株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12

<http://www.rhythm.co.jp>

(フリーダイヤル)

**お問い合わせ先 お客様相談室 0120-557-005**

受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)

## アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

## ●修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品(電子回路等)は製造打ち切り後、7年間に基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース・文字板等)の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。

## ●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより、修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

## ●転居または贈答品の場合

お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

お買い上げ製品に関するお問い合わせの際は、時計裏面に表示してある製品番号(型番)をお伝えください。例. 4KG○○○、8MG○○○

**お問い合わせ先 ■お客様相談室 フリーダイヤル 0120-557-005**

受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

(Y1308)

## 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

**図記号の説明** ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。

①は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

**警告** 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

**!** 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない

●万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

**禁止** 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池に傷をつけたり、分解したりしない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を加熱したり、火の中に入れてたりしない。
- 電池を充電しない。

**禁止** 電池から液漏れが起きてしまったときは、素手でさわらない

●電池から漏れた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。

●電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

**注意** 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

**浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない**  
さびの発生や故障の原因になります。

**ぬれた手で触らない**  
故障や誤作動の原因になります。

**分解や改造をしない**  
故障の原因になります。

**!** 落としたり、たたいたりして衝撃を与えない  
故障や破損の原因になります。

**禁止** 下記のような場所では使わない

品質や精度の低下、部材の変形、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 温度が+50℃以上の所。
- 温度が-10℃以下の所。
- 温風ヒーターなど乾燥した風が当たる所。
- ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気が発生する所。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プールや温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など、多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

## 電池のご注意 (電池の正しい使い方)

### 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。● 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。● 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。● 幼児の手が届かない所に置く。

### 電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

### 電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。

## 電池・時計の廃棄

- お住まいの自治体の指定に従ってください。
- 時計と電池を分別して廃棄してください。

## お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

## おもな製品仕様

常温での時間精度 平均月差 ±20秒 温度5~35℃

使用温度範囲 -10 ~ 50℃ \*結露しないこと

使用電池 単3形マンガン乾電池 1.5V JIS規格 R6P 1個

電池寿命 約1年

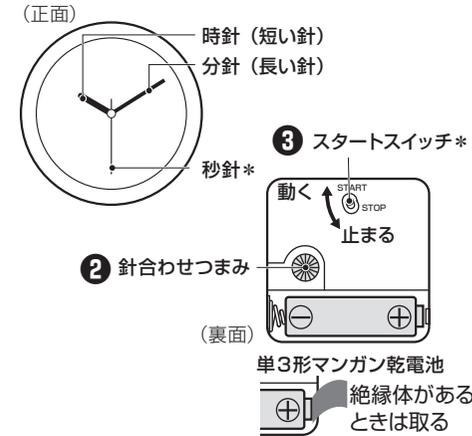
### 付属品

木ねじ	1個
単3形マンガン乾電池	1個
取扱説明書	本書
保証書	1枚

\*製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## 各部の名称と役割

※図は操作説明用ですので、商品と異なることがあります。



\*印の部品を使用していない商品があります。この取扱説明書は、これらの商品で共通に使用しています。

## ご使用方法

- ① 電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて電池を入れる  
電池の⊕⊖を逆に入れると、時計は動きません。

※単3形アルカリ乾電池を使用できます。

- ⚠ **注意** 電池からの液漏れにより、時計の修理や壁面の修繕などに費用が発生することがあります。次のことを守ってください。

- 時計が停止したときは、すぐに電池を交換するか、電池を取り出す。

- 時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。

- ② 針合わせつまみを回して時刻を合わせる
- ③ スタートスイッチをSTART位置へ<スタートスイッチが付いている場合>

「START」位置にすると動き出します。

「STOP」から「START」にしたとき、秒針が1秒程度遅れて動き出すことがあります。

※「STOP」位置にしても電池を消費します。

- ④ 時計を掛ける

- ⚠ **注意** 時計が落下すると、けがや破損の原因になりますので、次のことをお守りください。

- 時計を掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。

- 時計を垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。

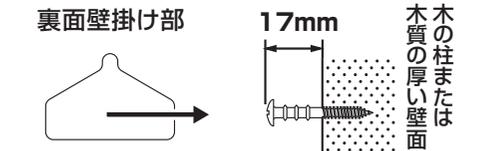
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。

- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に掛けてください。

### ■木の柱または木質の厚い壁面の場合

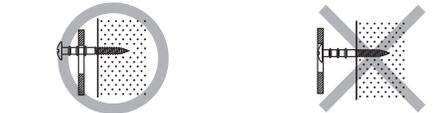
- 付属の木ねじを使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。

- 木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



壁掛け部の形状は商品により異なります。

- 引っかかっている 引っかかっていない



### ■上記以外の壁面の場合

- 石こうボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

- ⚠ **注意** 時計の壁掛け部以外に掛け具(ねじ)を掛けない

時計の落下により、物品の損傷やけがの原因になります。